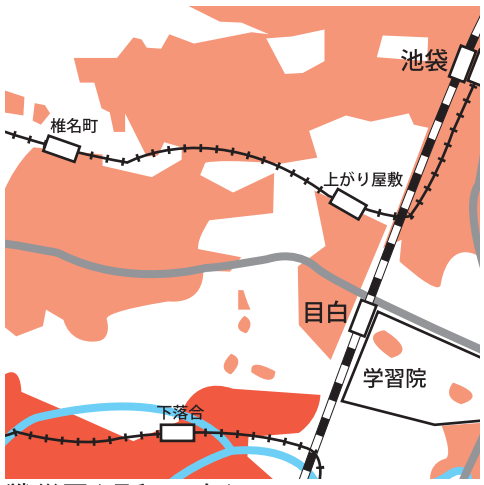
めじろ
mejiro news

目白・下落合の空襲

豊島区立郷土資料館学芸員　青木　哲夫

アジア・太平洋戦争中に東京都区部が受けたアメリカの空襲のうち、死者があったことが確認されているものは、五六回あったとされています（東京大空襲・戦災資料センター編『決定版　東京大空襲写真集』解説v頁）。東京大空襲といえば、一九四五（昭和二〇）年三月一〇日未明（夜明け前）の墨田区・台東区など下町地区を中心に襲った空襲（死者一〇万人以上）が知られていますが、その他にも四月一三～一四日、四月一五～一六日、五月二四日、五月二五～二六日といった三月一〇日を上回る規模の空襲がありました。これらはすべて、特定の軍事的な目標（軍事工場や軍隊の拠点など）を狙ったものではなく、一般住民の居住する市街地を焼き払うことを目的としたものでした。このうち、豊島区目白および新宿区（当時は淀橋区）下落合が被害を受けたのは、四月一三～一四日と五月二五～二六日の空襲です。



戦災図（昭和20年）
4月13・14日　5月25・26日
（出典：東京都戦災史）

四月一三～一四日の空襲（城北大空襲）

アメリカ軍は、この空襲の目標を、現在の北区・板橋区にあった日本軍の軍需工場群であったとしています（「作戦任務報告書」、以下、アメリカ軍資料はこれによります）。しかし、実際に爆弾（焼夷弾）を落とし、住宅を焼き払い、死傷者を出した地帯は、それよりはるか南側に広がっており、アメリカ軍のまとめでも、被害地の九割が住宅地であるとなっています。三月一〇日と同じく、日本家屋用に開発されたM六九焼夷弾三八個をまとめたE四六集束焼夷弾（親子焼夷弾）が主に使われており、最初から広く市街地を狙っていたといえます。三四八機のB二九（当時、最大の爆撃機）が出撃したこの空襲では、現在の北・板橋・豊島・荒川・新宿の各区などが被害を受けました。豊島区は旧長崎地区の西側など一部を除いてほぼ全域が被害を受け、新宿区でも旧淀橋区の下落合一～四丁目（現在の下落合三・四、中落合二・三丁目）などが被害を受けています。亡くなった方は東京全体で二五四九人、豊島区七七八人、淀橋区三六人とされています（『東京大空襲・戦災誌』第三巻所収の資料より。五月についても同じ）。

東京西北部　1947/07/09（昭22）米軍撮影

この当時、豊島区高田第五国民学校（現目白小学校）の裏手に住んでいた佐藤みつ子さんが長野県上林温泉に集団疎開していた娘さんに空襲の様子を知らせた手紙（四月二五日付け）があります。そこでは次のように書かれています。

目白の戦争の記憶
終戦70年を迎えて―

目白警察の用水桶で防空頭巾をびっしょりにぬらして水のポタ〳〵たれるのをかぶって又学習院の土手にぴったりくっつみていました　その間にも大勢の人が右往左往します　火の粉は雨の様にふりかかるしよりかかっている土手の桜の木にも火がうつり学習院の横の坂下や市場の跡等へ適当に風向きと火のまわる様子によって移動してあるきました。駅のむかふ側は一面火の海こちらはスヤマン酒店紫山堂等盛にもえてゐます　千歳橋のむかふも橋の下も学習院の坂下も火の手が上り何ともいえないようすでした　それに今までなかった風が火事のため急に吹き出し猛烈な勢で火が又もえ出しましたので、ほんとうに見てゐる間に駅のむかふ側はもえてしまひました。そしてとう〳〵学習院の火の粉が第五に飛び火して校舎の半分以上川村女学院に接した方がすっかり焼けてしまひました

（『豊島の集団学童疎開資料集（5）』四七頁）

雑司が谷7丁目防空壕

五月二五～二六日の空襲（山手空襲）

四月一三～一四日に続いて一五～一六日は東京の南部、現在の大田区や目黒区を中心とした地域が空襲され被害を受けました。この時は多摩川対岸の川崎市・横浜市鶴見区が同時に空襲されています。五月に入って二四日未明と二五～二六日に連続した空襲がなされました。この五月の空襲によって東京の中央部と西部が被害を受け、区部はほとんど焼野原となってしまいます。

五月二五～二六日の空襲のアメリカ軍の目標は「東京市街地」とされ、公然とした市街地焼き払い空襲として実行されました。四九八機のB二九が出撃した、この空襲で豊島区では目白一・二丁目（現在も同じ）などが、淀橋区では下落合一・三・四・五丁目（現在の下落合一・二・四、中落合四丁目）をふくむ広範な地域が被害を受けています。死者は東京全体で三二四二人、豊島区で一一人、淀橋区で三五七人とされています。淀橋区では最大の死者を出した空襲でした。この時は、いろいろな型の焼夷弾が使われましたが主力はやはりE四六集束焼夷弾でした。下落合は四月一三～一四日空襲では北側を、五月二五～二六日には南側を焼かれたことになります。

東京空襲とともに大阪・名古屋・神戸などの大都市市街地への空襲が行なわれていましたが、五月二五～二六日の東京空襲以後は、地方都市への空襲に全体として移って行きます。こうした事態となっても日本の支配層は戦争をやめる手立てをとりませんでしたので、空襲の被害はさらに広がり続け、広島・長崎への原爆投下にいたります。

高田本町の焼け野原

千人針を作る女性

目白の戦争の記憶「終戦70年を迎えて」

空襲と学習院

昭和20（1945）年4月13日夜半から14日未明にかけての空襲により、目白の学習院は木造校舎の大半を焼失しました。正堂を含む本館（現本部棟付近）・高等科教場・中等科寮・雨天体操場など、焼失した合計面積は3，451坪741（約1万1，410㎡）で、キャンパスの総建坪の約半分に及びました。焼け残った木造建築で現在も残されているのは図書館（現史料館）・別寮（現東別館）などで、空襲当夜の宿直だった児玉幸多教授（のち学習院大学学長）は、本館から約40m離れた図書館に火が燃え移るのを辛うじて食い止めています。明治期に乃木希典院長が居住した寄宿舎総寮部の建物は、昭和19（1944）年にキャンパス南西に「乃木館」として移築されており焼失を免れました。

キャンパス内の中等科寮はすでに閉鎖されていたため、空襲での学生・教職員の死者は出ませんでしたが、後に学生1名が不発弾の処理を誤って死亡しています。被災後に授業が再開されたものの6月に打ち切られ、中等科と高等科の学生は疎開と勤労動員とを兼ねて山形・岩手・長野の各地に向かい、陸軍省の将校や軍医が焼け残った校舎を敗戦まで使用しました。被災後に学習院を訪れた三島由紀夫（昭和19年高等科卒業）は、「我々の母校も滅びゆくものであるといふ感じと、一種言はうやうのない懐かしさと腹立たしさ…ようするに、やるせない気持で胸が一杯になりました」と記しています。

焼失した学習院校舎

（学習院アーカイブズ・桑尾光太郎）

豊島区立郷土資料館

【秋の収蔵資料展】
池袋ヤミ市と戦後の復興
開催日時：9月14日～11月29日
9：00～16：30　入場無料
休　館　日：月、祝、第3日曜日
10/13、11/24
特別開館：9/20～22は特別開館

私の戦争の記憶

私共の学童疎開の最後の日の事を思い出すまま書き連ねます。昭和7年と8年生まれの当時の国民学校6年生が、中学校と女学校に進むために戦争中でありますのに、受験進学の為に東京に戻ってきました。それは昭和20年3月9日から10日にかけての空襲で東京の下町が全消失した夜から朝にかけての夜行列車で移動中の時のことです。長野駅からの夜行列車が東京方面に近付くと駅の途中で停車し、そのうちに先生達の表情が異常になるのに気付きました。当時の夜行列車はガラス窓はなく板が張ってありました。恐る恐るその窓を押し上げると、何と夜中なのに東京方面の空は全面赤く染まっていました。それを眺めた途端ワァワァ泣く声が列車内にあふれました。先生方はさぞ大変でしたでしょう。

列車は少し走り赤羽駅の手前で止まり先生の指示で列車から線路下に飛びおりました。赤羽駅まで歩き目白駅にやっとの思いで到着しました。国民学校まで行進し、多くの家族が校庭にいて私たち6年生はやっと家に帰ることができました。

毎年私たち高五小の同期会は今でも続いております。当時は5組で男子3組女子2組でした。今でも三、四十名は集まります。残念ながら先生は全員天国に旅立たれました。

高田第五国民学校（現目白小学校）卒　保科　裕子

疎開地長野県上林温泉上林ホテルにて

駅長日記

JR目白駅
前田美也子駅長

お得な情報

みなさんこんにちは。目白駅の前田です。夏の暑さも落ち着き、少しずつ秋めいた季節になってまいりました。秋といえば、私はもっぱら「食欲の秋！」ですが、「行楽の秋」、「芸術の秋」、「スポーツの秋」などでかけしやすい季節でもあります。そこで、おトクなきっぷのご案内です。例えば、都内の紅葉、美術館をめぐるのに便利なきっぷとして「都区内パス」をおススメします。東京23区内の普通列車（快速含む）の普通車自由席が1日乗り降り自由のきっぷです。（お値段…大人750円、小児…370円）また、「大人の休日倶楽部」会員様におトクな情報です。10／5～11／13まで「大人の休日倶楽部パス」を発売します。（※ご利用期間は11／5～11／17で発売はご利用開始日の前日までとなります。JR東日本全線4日間乗り放題15，000円、JR東日本全線・JR北海道5日間乗り放題25，000円）まだ、「大人の休日倶楽部」にご入会されていないお客さま、おトクなきっぷとなりますので、この機会に是非ご入会ください。（※きっぷに関するお問い合わせは、駅にあるパンフレットもしくは駅係員にお尋ねください。）それぞれの秋を探しにいきましょう！

目白新聞
発行：目白新聞発行委員会
住所：〒171-0031
東京都豊島区目白3-4-5
西武写真印刷内
メールアドレス：
mejiro_shinbun@yahoo.co.jp
題字：公益社団法人 創玄書道会
加藤 有鄰

空襲の悲しい思いで
「薬王院墓地に仮埋葬された空襲犠牲者」

昭和三年生　堀尾慶治

昭和二〇年五月二四日、新宿から落合一帯が焼夷弾にさらされました。

当時私の母は胃癌の手術を受ける為、信濃町の慶応病院に入院していました。

新宿から周辺一帯が焼け野原と聞き、急いで歩いて慶応病院のある信濃町に向かいました。

まだ焼け跡の生々しい匂いの立ち込めるなか、西の橋をわたり下落合駅から小滝橋に通じる工場跡の焼け跡は凄惨でした。マネキン人形が黒焦げになった様な無残な焼死体があちこち目につきました。まだ余燼くすぶる中放置されたままだったのです。

新宿駅西口の木造駅舎は焼け落ち、通りからホームで焼けて骨組みだけになった車両が見え、空襲の激しさを思い知らされました。直線距離にして約六キロ強の道程です。気が急いていたので一時間程で慶応病院に着きました。母の入院していた本館の病棟は丸焼けでしたが、隣接の鉄筋の新病棟は被災を免れ、泊まり込みで付き添っていた姉と新病棟に無事避難していたのでホッとし喜んだ事を覚えております。

何でこう言う話になったのかというと、昨日落四小の同級生のT君と昔話をしていて薬王院の森の話になった時、現在の薬王院の新墓地は私たち小学生の頃、野鳥の森公園の坂を降りる社宅のある所から、本堂裏まで深い森でした。戦況が厳しくなってきた時、森の木は全部伐採されました。旧墓地と新墓地の境のコンクリート塀は当時のままで、その塀の現在の新墓地際、塀に沿って戦災犠牲者（無縁者？）が仮埋葬されました。その数三〇名以上？判然とした数は判りませんが、一六〇～一七〇センチメートル×一〇メートルの穴を掘り、そこに頭の方に番号札を付けた識別の竹、国民服、モンペ、防空頭巾姿、煤けた状態でしたが、恐らく防空壕に閉じ込められ、一酸化炭素中毒で亡くなられたのでしょう、河岸のマグロの様に、並べて埋葬されました。私が下落合駅周辺で見た黒焦げ状態とは違いました。するとT君が若松町の陸軍第一病院の近くの防空壕で、大勢の方が閉じ込められ亡くなったという話になり、それは何処で、また話の出所はと聞いたところ、彼の友達が勤労動員で、その死体の搬出に駆り出され手伝ったとの事でした。

話で避難者は八百名以上となると、地域の共同壕で陸軍関連の施設として造られた物？なのでしょうか、場所は馬場下、喜久井町の辺りの崖部分？その地域の古老にでも聞いて確かめてみたいと思います。その多くの方が閉じ込められた壕は入り口近くの人は黒焦げ状態、奥の方の人は綺麗だったそうです。その亡くなった方々が陸軍のトラック（当時軍関係以外の車両は無かった）に積まれ、早稲田通りを高田馬場方面へ走り去ったという話です。当時は燃料不足、その上それだけの数の犠牲者の処置は大変困難な状況です。それで遺体処理はこの方面の各寺に分散、埋葬処理されたと考えられ、それが薬王院にも分担させられたのでしょう。また周辺の各寺院にもそういう事実があったか確かめたい思いです。準備と処理の手際からみても組織でなければ出来ない事です。

私は薬王院の埋葬現場の目撃者です。なんの混乱もなく進められました。それに携わった人達の服装などは覚えておりません。戦争中の事でもあり、お気の毒にという気持ちで見ていたと思います。それは当時としては明日は我が身という事だったのです。

らいでは、地面に激突すればひとたまりもありません。ふたははね飛んでしまい、あたりには煙草のカートンボックス、チューインガム、ブレックファースト、ランチ、ディナーなどのレーションボックス（一人分ずつの食事が入った弁当のようなもの）等々が散らばっています。多少の英語は読めたので、一緒にいた十七歳前後の私達は夢中で拾いまくりました。投下のショックは結構すさまじく、屋根の上までガムやキャンディが乗っていました。

これらは日本人へのものでなく聖母病院に〝敵性外国人〟の抑留者へのための物であった。

写真説明

聖母病院屋上にPWの文字が見え、木の所には物資を投下した。パラシュートであろうか。

米軍機が物資を投下している。また着地した物資の入ったドラム缶のような筒状の入れ物とパラシュートで、この2枚は大森で撮影されたものである。

※これら写真は、ブログ「落合道人」に掲載されているものである。

1945年（昭和20年）8月28日撮影（米国立公文書館資料）

犠牲者はこの辺りに埋葬された（薬王院にて撮影）

終戦直後に降ってきた天の恵み？

戦後まだ一週間か二週間ぐらいの頃、午後突如米軍機の編隊が低空で飛来して来ました。何事かと見上げていると胴体の下部が爆弾倉のように開くのが見えて、そこから太く丸い筒状の物が多数投下され、それが地面に激突して飛び散りました。恐る恐るそばにいって見ると、太くて丸いドラム缶を二つ縦につなぎ合わせて円筒状にし、その中に物資を詰め、前後に板で二重に蓋をしただけのものでした。遠くから見れば一トン爆弾かというくらいに見え、それが空から降って来たのですからビックリしたわけです。木の蓋をしたくらいでは、地面に激突すればひとたまりもありません。ふたははね飛んでしまい、あたりには煙草のカートンボックス、チューインガム、ブレックファースト、ランチ、ディナーなどのレーションボックス（一人分ずつの食事が入った弁当のようなもの）等々が散らばっています。多少の英語は読めたので、一緒にいた十七歳前後の私達は夢中で拾いまくりました。投下のショックは結構すさまじく、屋根の上までガムやキャンディが乗っていました。

これらは日本人へのものでなく聖母病院に〝敵性外国人〟の抑留者へのための物であった。

B29からの投下の瞬間

投下されたドラム缶

聖母病院

目白まちづくり
現在進みつつある取り組み
目白地域協議会から〝中間〟報告

コミュニティ道路を目指す息長い活動はすでに7年目（研究期間を含む）になります。今ではそれぞれのゾーンの取り組みも軌道に乗り、一歩ずつ目標が見えてきました。以下はその中間報告です。あくまでも地域の提案や目標を示すもので、多くは行政と打合せを進めていますが、事業決定はしてはいません。実現は地域の熱意に掛かっています。

■目白小北側道路の明日

コミュニティ道路の先頭を進むのが目白小北側道路です。右折禁止で明治通りからの進入を止めた効果は大きく、通り抜けはほぼ皆無、地域の生活道路に戻りました。現在検討を進めている道路の将来像は、対面交通のまま歩行者の安全快適性を高めることになりました。また、無電柱化の検討も進められています。それらの結果を得て、区から具体案が提案される運びです。

■駅東・横断歩道の新設

目白駅と目白二丁目、日女大バス停をつなぐルートは、二つの横断歩道を介し、その距離や信号時間の関係で一度では渡りきることができません。そのため斜め横断も見られます。そこで駅広東端から直接渡る横断歩道の新設を目白警察に提案、現在調査検討が進められています。近く何らかの改善が実現しそうです。

■駅西・エレベータの設置

目白駅と古道南、下落合をつなぐ階段・銀鈴の坂は、目白の名所ですが、5m前後の落差は、高齢者やバギーを伴う歩行者らには難所です。そこでエレベータ設置が要望され、区の予備調査でも前向きの結論となり、現在設計が進められています。技術的、費用的に実現可能となれば、事業化が見えてきます。

■古道南と近衛町通り

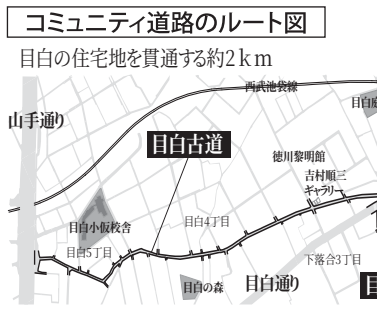
この道筋の検討は、他のルートの中では新しく、二年目となります。今年からは、新宿区の道路課の担当者も定例会議に参加、大きく前進しました。新設予定のエレベータと拡大一変したおとめ山公園を結ぶルートの安全快適と魅力づくりへ向けて、意見の交換がおこなわれています。

■目白古道をコミュニティ道路へ

地域からの提案をもとに、目白小の仮校舎移転を機に施された交差点改良工事が成されたのが4年前となります。本年度は本来目指すコミュニティ道路化にむけて、具体の提案準備が進められています。通りぬけ車両を減らし、車のスピード抑制、快適な生活道路の実現を目標としています。車道の狭隘化と歩道幅の拡大、交叉点両方向の一次停止、路面の歩行者専用道風の仕上げ、植栽植え込みなどでスピード抑制、道の快適性向上などを図ります。

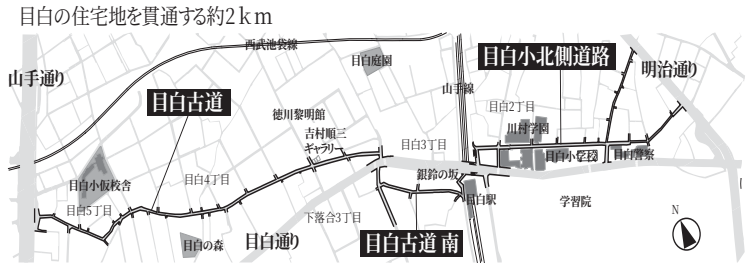
歩行者の安全快適をテーマに、道路を地域の生活空間に取り戻し、やがて地域や個人による環境景観の工夫が加わり、目白の魅力を広く発信する、そんな明日の住宅地のモデル・目白ブランドが少しずつ見えてきました。

（文責 柴田知彦 コミュニティ道路検討委員会委員長）


会議風景

コミュニティ道路のルート図

目白の住宅地を貫通する約2ｋｍ



イベント情報

トラッド目白イベント情報

TRAD MEJIRO

歌とピアノで贈るアフタヌーンコンサート　10/11（日）

子供から大人まで楽しめる、聴いて楽しい、歌って楽しいコンサート。童謡、アニメソング、ディズニーの曲から、普段あまり触れることのないクラシックの曲まで、盛り沢山なプログラムをお届けします！

時　間　①13：00～
　　②15：00～
場　所　2Fコミュニティスペース
定　員　なし
参加費　観覧無料
出　演　田島葉月、上杉彩乃

オカリナで遊ぼう!オカリナ体験コーナー　10/31（土）

オカリナは、土から作られる「大地から生まれた楽器」で、その音色は癒しと安らぎを与えてくれます。
お子様から大人の方まで、楽器経験の有無を問わずに楽しめます。
この機会にぜひ、オカリナに触れてみませんか？

時　間　11：30～15：00
（うち 12:00／13:00／14:00に各回15分程度のミニコンサートを予定しております。）
場　所　2Fコミュニティスペース
定　員　なし
参加費　参加無料
※貸出楽器あり

鬼子母神御会式

10月16日（金）～18日（日）

今から200年ほど前から日蓮上人の忌日を中心とした10月16日～18日に行われている伝統行事。飾り付けをした高さ3～4メートルの万灯が、鬼子母神まで練り歩く。雑司が谷鬼子母神の御会式万灯練供養は今年3月25日には豊島区の指定無形民族文化財（風俗習慣）に決定している。

雑司が谷イベント情報

〝商店街が一日だけの古本街になる!〟
★第30回 鬼子母神通り みちくさ市
9月20日（日）11:00～16:00〔雨天順延 9月21日（日）〕
同日開催!雑司が谷の大人気イベント
★手創り市 雑司が谷 鬼子母神境内/大鳥神社境内
9月20日（日）9:00～16:00〔雨天中止〕

22
SEIBU
年賀状・喪中はがきの印刷は西武写真へ。
西武写真印刷
オフセット印刷/オンデマンド印刷/ＤＴＰ編集/電子出版
カラーコピー・大判サイズコピー/インターネット関連業務 他
住所：豊島区目白3-4-5（目白駅から徒歩２分）
電話：03-3953-2778　FAX：03-3950-1452
営業時間：9:00～18:00　定休日：土・日・祝日
URL http://www.i-seibu.co.jp/

目白まちづくり倶楽部
連絡先
■Fax■
03-5982-3706
■Mail■
mejiro.machi@gmail.com

NEWS

目白三丁目祭礼で音楽祭イベント

9月4、5日に目白駅前広場で高田氷川神社のお祭りが開催された。昨年は氷川神社の宮入を30数年ぶりに行ったが、今年は新たな企画でコンサートをお神酒所前を使い開催、3組のグループがそれぞれの音楽を演奏し、駅前の多くの人がリズムを刻んでいた。
出演バンド名
「イロハ」「律」「苑子組」

苑子組の演奏

80人参加の大人神輿

目白駅前広場 夏の花畑イベント

目白駅は平成26年度まで目白駅美化同好会と目白幼稚園児が協力し、目白駅前広場で田植えを行ってきた。
しかし、昨年度は都内において蚊を媒介としたデング熱病の発生や、稲の生育不良等などにより稲刈りを待たず断念。
そこで、今年は地域の皆さんに目白駅を身近に感じて欲しいと、田植えイベントに代わる企画として「目白駅前広場 夏の花畑イベント」を実施した。

全国中小企業団体中央会賞受賞

西武写真印刷（株）が目白新聞の発行で表彰を受けた。目白駅開業130周年企画に協力しパネルの展示、セミナーの開催、記念絵葉書作成を行った。
目白新聞が目白駅など公共の場所を中心に配布し、目白地域の広報に努めたことが評価された。

目白駅ツアーに参加して

7月12日日曜日朝8時半目白駅出発!!の予定に間に合うように目白通りを足早に歩き、久しぶりの遠足気分。目白駅企画のツアー「石と芸術のまち金谷散策と海鮮丼ツアー」の幕開けです。新宿発「さざなみ3号」3号車に集まったツアー参加者33名になりました。9時8分に新宿駅を後にして、都内を抜け千葉県浜金谷の駅に着いたのが11時ちょっと前。徒歩10分位で鋸山へのロープウェー乗り場です。房総半島の西側に切り立つ鋸山は海抜329m。石を切り出した岩肌が鋸の歯のように鋭いことからその名がついたといわれています。まだ梅雨明け宣言がされていない梅雨の合間でしたが、運良く朝から曇りがちとはいえ晴れてくれました。ロープウェーの窓から見える海原は碧く、目を和ませてくれるものでした。山頂展望台からの大パノラマ。かすかに見える富士山らしい山。絶対あれは富士山だ。関東の富士見100景に選ばれている鋸山なので、あーもう少し晴れていてくれたらなーとないものねだり。登ったり下ったりの道を歩きつづけて15分位でしたでしょうか、道が二つに分かれます。片方は石切の跡の絶壁に刻まれた高さ30mの百尺観音への道、もう片方は地獄のぞきへの道です。まずは地獄のぞきへの道をとりました。比較的上り、上りの道を行くこと10分弱。地獄のぞきの入口です。ここは切り立った岩盤の上から下を覗き見るスリリングな体験。目のくらむ、足もすくむ体験です。下の方にはあの百尺観音とそれを仰ぎ見ている人が見えました。上りつづきの山道で汗をかいた身体にはひんやりさせられる体験です。そんなこんなのうちに下山の時間です。
昼食場所に予定されているザ・フィッシュまでの道は交通量の多い国道沿いなので、暑さが倍加され、到着後の飲み物には喉が潤され、心から美味しいーと叫びたくなる乾杯でした。そして海鮮丼。これまた贅沢な一品と楽しんでいると、くじ引きが始まりました。伊勢海老あり、さざえあり、おしゃれなバッグあり、本当に盛り沢山な企画。心ゆたかになって帰途につきました。新宿着18時7分。

柴田 敏子

JR浜金谷駅前

鋸山地獄のぞき

コラム

ユネスコ遺産と感応寺

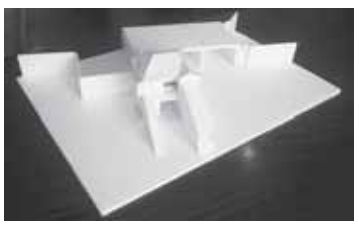
3月3日第14号でもふれたように、平成26年12月に公益財団法人日本ユネスコ協会連盟の「プロジェクト未来遺産」に雑司が谷地区が登録された。その理由は、雑司が谷での長い歴史と伝統の中で培われてきた地域の取り組み、またこれから将来にわたって、雑司が谷地区が遺産になっていくであろうということにたいするものだ。これをきっかけに雑司が谷を訪れる観光客が増加しているという。今年の7月には、未来遺産登録を契機として、地域に関連の深い団体が中心となって「雑司が谷未来遺産推進協議会」が発足された。この会は、豊島区の協力のもとで、個別に活躍していた地域団体を、相互に連携することで、雑司が谷文化を未来に継承していこうとするものだ。
雑司が谷地区はお会式をはじめとした古くからの伝統行事、法明寺の荘厳な境内などが遺産になってのこっている。しかし、協議会ではこの動きを雑司が谷1丁目から3丁目に限定せずに、自由学園の明日館や弦巻川の源流である丸池のある西池袋、四面塔尊のある東池袋、そして感応寺のあった目白地区にも雑司が谷文化圏としてひろい活動をしていくという。
感応寺は別名雑司が谷感応寺とも呼ばれ、江戸の名所となった。三万坪の境内をもち、おおくの参拝者がおとずれたという。いまの目白3、4丁目にあった。が、なぜか七年で寺院はなくなり、建物は池上本門寺や身延山久遠寺、鎌倉妙本寺に移築された。いまの久遠寺の祖師堂はほぼ、雑司が谷感応寺の本堂と同じといわれ、その威容を知ることができる。この感応寺も未来遺産としてあらたな研究対象や、記憶の文化財になっていくのだろう。

写真で未来遺産を撮ろうコンテスト
最優秀賞「鬼子母神参道の大きな木」
目白小学校　吉本太朗君

江戸時代の御会式の様子

1922年の目白駅復元？

目白駅は1885年に開設された駅でことし130周年をむかえた。1922年に橋上駅になったのだ。今年の三月に、豊島区立郷土資料館の研究紀要『生活と文化　第24号』に、「目白駅駅舎の変遷に関する考察」という論文を発表された豊島区在住の平岡厚子さんに、お話をうかがった。
「『橋上駅』とは、線路やホームの上に駅舎がある駅のことで、今では都会の駅の普通の形になっていますね。そして上に駅ビルもある場合が多いのですが、1922年に橋上駅になった時の目白駅は、現在の駅前広場の南西端に位置する、40坪程の可愛い駅でした。その駅の復元模型の制作を、数葉の図面と写真から試みています。二つの切妻のある寄棟屋根、南側にはベランダ、色々な窓があり、小規模ながらしゃれた駅舎でした。改札は、当初は目白橋方面へでるためのものと線路の西側方面におりるためのものの、二カ所があったようです。」写真は目白駅を東南東上空からみたところで、右手にあるのが目白橋、駅舎の真ん中・真下を山手線外回り線が左から右に走り、内回り線は手前を右から左に走ることになった。いまのところ、この模型の公開予定はない。



2015秋 目白コレクション　入場無料
日時：10月24日（土）・10月25日（日）
12:00～18:00　10:00～17:00
場所：目白駅隣 目白椿ホール　東京都豊島区目白1-4-8 デサントビル1F

「ふいの地震にふだんの備え」

東日本大震災発生から4年半が経過しました。被災地は、いまだ復興中であり、現在も多くの方々が避難生活を余儀なくされています。
都内では、「30年以内に70%」の確率で首都直下地震が発生すると公表されており、いつ、どこで大地震が発生してもおかしくありません。
大地震から身を守るためにはふだんの備えが大切です。地震への備えは万全かもう一度確認しておきましょう。
○飲料水と非常食は、最低3日分を用意
○避難場所と避難経路の確認
○身を守るためのヘルメットや手袋などを準備
○公衆電話用の十円硬貨を用意
○救助を求める時の笛を用意
大地震発生時は「自助・共助」の精神を持って行動してください。

警視庁目白警察署

19 クキモトデンタルクリニック
住　所：豊島区目白3-3-1-5F
電　話：03-5996-0336
診療時間：月火木　10:00～14:00　16:00～19:00
水金　10:00～14:00　16:00～18:00
土　10:00～14:00
定休日：日曜・祭日
URL：http://www.kukimoto.jp

20 Cafe de Daphne
住　所：豊島区目白3-1-24
電　話：03-3950-9712
営業時間：10:00～20:00
定休日：日曜日・祝日
Café de Daphné
カフェ・ド・ダフネ

21 目白動物病院
住　所：豊島区目白3-2-9
電　話：03-3953-0669
診療時間：9:30～18:00
定休日：日曜・祭日

第6回目白新聞杯ゴルフコンペ　参加者大募集
開催日：平成27年11月1日（日曜日）
集　合：午前6時 リッチモンドホテル前
場　所：茨城ロイヤルカントリー倶楽部
費　用：概算 20,000円（コース精算 11,000円　参加費 4,000円　バス代 5,000円）
競技方法：新ペリア方式
後　援：デサント・アンヴェール その他多数
お申込方法→メール又はFAXでご連絡下さい。
メール：mejiro_shinbun@yahoo.co.jp
FAX：03-3950-1452
＊別途、案内状及び申込書を送らせて頂きます。
〆切り 10月10日

『すべての人々に、スポーツを遊ぶ楽しさを』

Sports D310（スポーツ ディーサンイチマル）

目白駅から徒歩１分、椿の坂に面したデサントビルの１階にある。
トップアスリートからも支持される高機能なウェアやスポーツを楽しむ人々から喜ばれるファッショナブルなウェアを多数展開する株式会社デサントの直営店舗だ。
トレーニング、ゴルフ、アウトドアのウェア、バックなどを取り揃えている。

取扱いブランド：デサント、ルコックスポルティフ、アンブロ、マンシングウェア、ルコックゴルフ、マーモット、スキンズ、イノヴェイト

住　　所：東京都豊島区目白1-4-8
電　　話：03-5979-6000
営業時間：11:00～19:30
定 休 日：年末年始

お店紹介

季節の移り変わりを、丁寧に調理された創作和食で楽しむことができるレストラン

あえん 目白店

「里山の恵み」をキーワードに、全国3,000件以上の協力農家のネットワークをもつモスバーガーグループの強みを活かして仕入れたこだわり野菜を使用。
丁寧に調理された創作和食で、こだわりを感じつつ素朴な味わいと雰囲気、季節の移り変わりを楽しめる。
目白店は「国産の希少ワイン」にこだわり、大量生産が難しい、小さなワイナリーで作られたワインを数多くラインナップ。「あえん」店舗の中でも、国産の希少ワインを楽しめるのは目白店のみ。

根菜たっぷりAENの里山サラダ

目白駅前　トラッド目白 2F　TEL 03-6914-3880
ランチタイム：11:00～16:00（ラストオーダー 15:00）
ディナータイム：17:00～23:00（ラストオーダー 22:00）
※土日祝は～22:00（ラストオーダー 21:00）
定休日：施設に準ずる
座席数：78席（フロア70席・テラス8席）
※全席禁煙

法明寺
鬼子母神堂 →
御会式
10/16（金）
～10/18（日）

1 志むら

和菓子 志むら

住　所：豊島区目白3-13-3
電　話：03-3953-3388
営業時間：9:00～19:00
（祝日のみ 18:00）
喫茶室 10:00～19:00（L.O 18:30）
（祝日のみ） 10:00～18:00（L.O 17:30）
定休日：日曜日
四季折々の和菓子・九十九餅

2 首都開発株式会社

住　所：豊島区目白3-14-5
電　話：03-6915-3362
営業時間：月～土　9:00～19:00
日・祭 10:00～19:00
ＵＲＬ：http://www.shutokaihatsu.com
創業昭和23年。地域密着の目白の不動産会社。親切・丁寧・誠実なサービスをご提供しております。お気軽にご相談下さい。

3 ギャラリー ルヴァン

住　所：豊島区目白3-12-27
電　話：03-6908-3014
ＵＲＬ：http://www.g-ruevent.com/
営業時間：12:00～19:00
定休日：月曜日
金属、陶磁、ガラス、染色、木工、ジュエリーなどのクラフト作家を紹介するギャラリーです。

4 センチュリー21 神保不動産

住　所：豊島区目白3-14-2
電　話：03-3952-3223
ＵＲＬ：http://www.jinbo.co.jp
営業時間：平日 10:00～19:00　日・祭日 10:00～18:00
定休日：水曜日

5 そば処 瀧乃家

住　所：新宿区下落合4-26-8
電　話：03-3954-1231
営業時間：11:00～15:00
17:30～20:00
定休日：日曜　第1、3月曜日
赤塚不二夫や小沢さとる、ちばてつやなど貴重なマンガ家の色紙が多数飾られています。お蕎麦とともにお楽しみください。

6 美容室 古谷

住　所：新宿区下落合3-15-22
ランドール目白
電　話：3954-5297
営業時間：10:00～19:00
定休日：火曜日・第３水曜日
地元のお客様に愛され続けて３０年、どんなヘアースタイルにも応じる確かな技術です。

7 バーバー神保

住　所：新宿区下落合3-17-35
電　話：3952-1876
営業時間：9:00～19:00
定休日：第1・2・3（月）（火）連休
第4（月）
地元で８０年、ベテラン技術者による安心ヘアーサロン。オーソドックスな男の身だしなみ。
総合調髪 3,800 円　割引カードあり

8 ホテル メッツ 目白

住　所：豊島区目白1-4-1
電　話：03-5985-0011
ＵＲＬ：
www.hotelmets.jp/mejiro/
ホテル メッツ 目白

9 目白通りはり灸整骨院

住　所：新宿区下落合4-25-18
電　話：03-6914-4976
営業時間：平日／午前9:00～12:30
午後3:00～7:00
土曜／午前9:00～2:00
定休日：日曜日・祝祭日
『治療しても、また同じ症状が出る。』なんてことありませんか？痛みを諦めて我慢している方諦めずに当院にご相談ください！
バス停 聖母病院入口 すぐ目の前　出張治療お受けします

10 -ＢＲＩＢＯＮ-（ブリボン）

住　所：豊島区目白3-5-12 B1
電　話：03-6915-3496
営業時間：11:30～14:30
17:30～23:00
定休日：月曜日
E-mail：curry@bribon.tokyo
お昼は欧風カレーの専門店、夜は一杯から寄って頂けるような気軽なビストロとして、今年５月にオープンしました。貸切予約承ります。カレーのテイクアウトも可。

11 Le Bistrot Ami

住　所：豊島区目白3-2-9
電　話：03-5982-9560
営業時間：ランチ
11:30～14:00（L.O 13:30）
ディナー
17:30～AM 2:00（L.O AM1:00）
定休日：日・祝日（ランチのみ。ディナーは無休）
日本をはじめ東南アジア、中国、韓国のおいしい料理とカメだし紹興酒やワイン、焼酎、日本酒と様々なドリンクも充実。

12 司法書士法人 四つ葉事務所（東京司法書士会所属）

住　所：豊島区目白3-4-5
アビタメジロ 205
電　話：03-5988-0195
営業時間：9:00～18:00
ＵＲＬ：http://www.yotuba-touki.com
相続・遺贈でお困りのあなたへ
あなたの頼れるパートナーとして登記を担当します。まずはお気軽にご相談下さい。

13 [お直しサロン] アン・コトン 目白店

親子三代に
利用してもらえる
お店になりました。

お直しサロン アン・コトン
住所：新宿区下落合 3-20-3
電話：03-3954-5321
営業時間：10:00～20:00
定休日：日曜日
URL：http://www.encoton.co.jp

14 ID Labo 貸し会議室

住　所：新宿区下落合3-16-10
電　話：03-3951-0159
使用時間：9:00～17:00（月～金）
時間貸し、半日貸しも可。会議収容人数10名程度
閑静な住宅街にある会議室。大切なプレゼンテーション・ルームとしてもお使いいただけます。少人数の会議やプレゼンテーション、セミナー、交流会、お稽古に最適な豪華なスペース。

15 アンヴェール

電　話：03-3950-7117
リング・ネックレスの修理商品の換金、等々ご相談下さい。月に2回　IDラボ様のプレゼンテーション・ルームにて臨時店舗を開催しております。
【お問い合せ】０９０-８５９８-４８４３迄
ダイヤモンド輸入卸 宝飾品小売販売
ジュエリーショップ アンヴェール

16 Ballerina

レッスンから舞台まで。
バレエ用品のバレリーナは
踊る貴方を応援しています。
www.ballerina.jp
日黒店 TEL/03(3440)3388　下北沢店 TEL/03(3485)3388
日白店 TEL/03(3952)3388　衣裳企画室 TEL/03(6408)4008　本 社 TEL/03(3931)3388
バレリーナ株式会社

IMA 目白の結婚相談所

小さな結婚相談所ですが大きな幸せをたくさん結んでおります。手作りのご縁談にこだわり、お気持ちに寄り添いながら、１年以内のご成婚を目指します。
～ 仲人　今村倫子 ～
住所：新宿区下落合2-21-10 コートハウス目白202
電話：03-3950-3755　URL：http://ima-omiai.com/
営業時間：11:00～19:00　定休日：水曜日

17 杉並ダンススタジオ

住所：新宿区下落合3-2-17 MFビル2F
電話：03-3565-7503
＊骨盤ダンスエクササイズ 1回 2000円
第1・2・3火曜日 10時～11時（お子様可）
＊キッズダンス 月5000円
＊社交ダンス
お問い合わせ&お申し込み
080-3550-7335 竹澤 yoko.dance@mbr.nifty.com

18 NO・MI・NO市

住　所：豊島区目白3-5-8
電　話：03-3950-6830
営業時間：18:00～24:00
わいわい楽しめるお店です。
ぜひお越し下さい。

おかげさまで創業８８年
新築・リォーム、まかせて安心
渡邊建設株式会社
住所：豊島区南長崎1-22-16　電話：03-3951-1161
ＵＲＬ：http://www.watanabe-kensetsu.co.jp